

# 地域活性化という「遊び」

33

京都市  
福知山市 「みわ・ダツシュ村」から

山本晋也



名物になりつつある  
シュークリーム。  
この日は  
40個作りました。

遊びだからこそ  
楽しく一生懸命になれる



試作は超真剣なので  
ピリピリムードで大変なのですが  
試食は満面の笑みですねー。

子供 供たちがCAFÉの営業に  
参加するようになって  
しばらく経ちますが  
とても楽しくなってきました

地元の常連さんもできて  
週末が来るのを皆さん心待ちにして  
いただいているようです  
お店のメニューは材料を選び抜き

## 筆者プロフィール

1968年、京都生まれ。美術大学を卒業して渡米後、京都で現代美術作家として活動。そのかたわらオーガニックレストランを経営するも食材を種から作ってみたいとなり、京都市内で畑を始める。結婚して3人の子供を授かったころ、農業生産法人みわ・ダツシュ村の清水三雄と出会い、福知山市の限界集落に移住。廃屋を修繕しながら家族で自給自足を目指す。土と向き合ううち田畑と山や川、個人とコミュニティーの関係やその重要性に気がつき、田舎も都会もすべて含めた「大きな意味での自給」を強く意識するようになる。この考え方は、美術家時代にドイツの現代美術家ヨセフボイスのすべての人が参加して創り上げる社会彫刻という概念に影響を受けた。現在みわ・ダツシュ村副村長。

下さらえから手間暇を惜しまず  
試作を重ね  
毎週本心に  
心を込めて作っていますので  
とても美味しく好評なのですが  
皆さんが最も楽しみにされているの  
が僕らの笑顔だそうです。  
僕たちが家族で生き生きと楽しそう  
に働く姿を見ていると  
皆さんとても元気が出るそうです。  
ただ飲食店というのは  
農業と同じくらい体力しごとなので  
長時間立ちっぱなしだったり  
お皿を洗ったり  
後片付けも  
衛生上きっちりやらねばならず  
さすがに子供たちも  
疲れてくると機嫌も悪くなります。  
しかし  
お客さんのために  
その苦しいことを我慢して  
作り笑顔をせよ



お客さんを喜ばせる楽しみは  
まず大人が率先して見せます。



子供たちは刃物のブースに  
何時間も入り浸りでした(兵庫県での金物まつり)。



■ 地元のイベントでも笑い声が商品デス！

それが仕事だ！  
となると子供たちに  
お客さんに嘘をつけと  
教えるようなものなので  
それではやはり  
長続きはしないでしょう。  
ちよつと難しいのですが  
ここは必要以上に時間をかけてでも  
仕事の楽しさを理解してもらおうしか  
ありません。  
油で汚れた鍋やお皿を洗うのは  
やはり大変なことですが  
ヌルヌルだったお皿が  
拭きあげる時キュッと音が出るくら  
い綺麗になった時は  
なんとも気持ちのよいことです。  
沢山のシュークリームを作ること  
とても大変なのですが  
出来上がったものが綺麗に並ぶと  
とても嬉しくなってきます。

それを目にするお客さんも  
きつと喜ぶでしょうし  
お客さんの笑顔を見れば  
そこまで頑張った自分もまた  
気持ちが良いでしょう。  
「しななければならぬ」という解  
釈は捨てて  
「しなないうかがい気持ち良い」と感じ  
もう一歩進んで  
「自分は気持ち良いからこうしたい」  
というふう  
に  
自然と考えられるようになれば  
日常生活で起こるほとんどのことは  
気楽に楽しめるようになるはずで  
す。  
**先** 子供たちと  
兵庫県での金物まつりへ  
行った際  
とても素晴らしい刃物を作る  
伝統工芸士のおじいさんと

出会いました。  
その方は大変素晴らしい腕を持って  
おられるのですが  
今のところまだ後継者が見つかって  
いないとのこと。  
理由を尋ねると  
おじいさん曰く  
「最近の若者は仕事が楽しくなるま  
えに辞めてしまう」  
ということでした  
うちの場合  
人生で起こるさまざまな問題を  
素直に受け入れ  
みんなが知恵を出し合い  
ゲーム感覚で問題を解く  
という遊びを家族みんなでできて  
きましたので  
3Kと言われる飲食店をやるにあた  
っても  
あまり心配はありませんでした。  
その解釈がさらに進んだのか  
おかげさまで  
ここ数年子供たちのシェフとして  
の成長は著しく  
自らのスタイルで料理の日記もつけ  
始めているようです。  
それも彼らにとっては  
「しななければならぬ」  
ことなのではなく  
単なる遊びの一種でしょうね。  
遊びだからこそ楽しそうに一生涯命  
できるのだと思います。